

岡山市駅前町一丁目2番3番4番地区市街地再開発組合

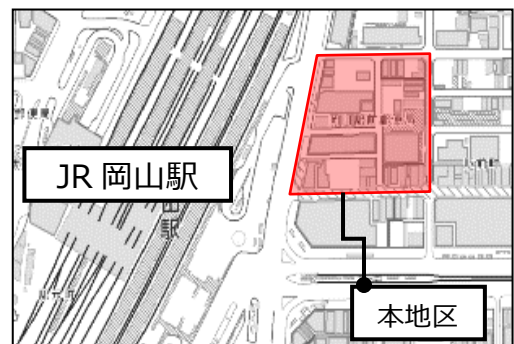
JR 岡山駅前市街地再開発事業
『岡山市駅前町一丁目2番3番4番地区第一種市街地再開発事業』
権利変換計画認可のお知らせ

～「JR 岡山駅前の新たなランドマーク」となる複合再開発事業 ～

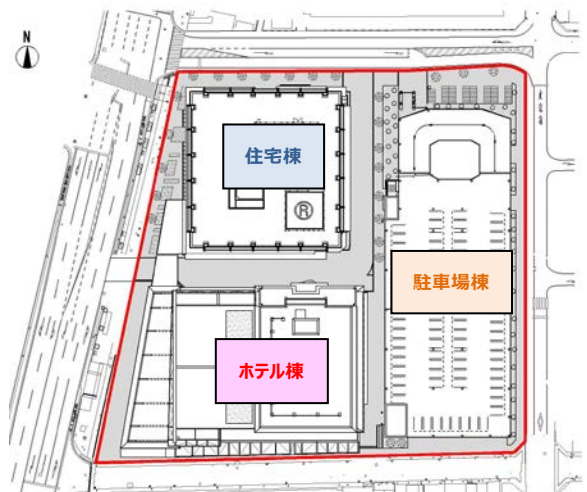
岡山市駅前町一丁目2番3番4番地区市街地再開発組合（理事長：若林 昭吾、以下「当組合」）は岡山市北区駅前町一丁目で推進しております「岡山市駅前町一丁目2番3番4番地区第一種市街地再開発事業」（以下「本事業」）におきまして、岡山市から2022年1月25日に権利変換計画の認可を受けたことをごお知らせいたします。

当組合は、住宅、コンベンション施設などの複合再開発事業として本事業を推進してまいりました。この度、権利変換計画の認可を受けて、2022年2月以降、順次解体工事及び新築工事を行ってまいります。

尚、本事業は株式会社ユーデーコンサルタンツ（本社：大阪府大阪市 / 代表取締役会長：西田 修）が再開発コーディネーター、野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区 / 代表取締役社長：松尾 大作）とJR西日本不動産開発株式会社（本社：大阪府大阪市 / 代表取締役社長：國廣 敏彦）が参加組合員、株式会社奥村組（本社：大阪府大阪市 / 代表取締役社長：奥村 太加典）を代表企業とする特定業務代行者グループが事業に参画しております。



この地図は、国土地理院発行の地理院地図（電子国土 Web）を一部加工したものを使用したものです。



※パースは現時点のものであり今後変更になる可能性があります

1. 本事業について

本地区は、国が定める「都市再生緊急整備地域（岡山駅周辺・表町地域）」内に位置するとともに、岡山市が定める「都市計画マスタープラン」では、商業・業務、医療・福祉、コンベンション等の高次な都市機能や回遊性・賑わい、交流機能等が充実し、市全体や都市圏の発展をけん引する「都心」に位置します。

本事業は、まちづくりのコンセプトとして「OKAYAMA GATE PLACE」を掲げ、住宅、業務、ホテル、商業、コンベンション施設などの拠点機能を整備することで、地域コミュニティの活性化、回遊性の向上や賑わいの創出に寄与するまちづくりを目指し、岡山市の玄関口に相応しいランドマークとして整備します。

2. 計画概要

事業の名称	岡山市駅前町一丁目2番3番4番地区第一種市街地再開発事業			
所在	岡山市北区駅前町一丁目2番3番4番（地番）			
施行区域面積	約1.4ha			
施行者の名称	岡山市駅前町一丁目2番3番4番地区市街地再開発組合			
敷地面積	西街区	約6,700㎡	東街区	約3,900㎡
延床面積	西街区	約67,800㎡	東街区	約16,500㎡
法規制等	商業地域 西街区：780%（高度利用地区により）、東街区：500%、 防火地域、駐車場整備地区			
事業関係者	再開発 コーディネーター	株式会社ユーデーコンサルタンツ		
	参加組合員	野村不動産株式会社、JR西日本不動産開発株式会社		
	特定業務代行者	株式会社奥村組、美樹工業株式会社、 株式会社北川鉄工所、株式会社大建設計		

3. 建築概要

街区	西街区	東街区
棟名	住宅棟・ホテル棟	駐車場棟
階数	地上31階、地下2階（住宅棟） 地上16階、地下1階（ホテル棟）	地上7階
高さ	住宅棟 約108m、 ホテル棟 約60m	約23m
主要用途	・共同住宅（総戸数422戸） ・ホテル・店舗 ・コンベンションホール・事務所	駐車場・店舗

4. これまでの経緯と今後のスケジュール

2016年9月	市街地再開発準備組合設立
2017年3月	事業協力者決定（野村不動産(株)、JR西日本不動産開発(株)、(株)奥村組）
2019年3月	都市計画決定
2020年8月	市街地再開発組合設立認可、市街地再開発組合設立
2022年1月	権利変換計画認可
2022年2月	解体工事着工（予定）
2022年度	駐車場新築工事着工（予定）→（竣工引渡し：2023年度中頃予定）
2023年度	住宅棟新築工事着工（予定）→（竣工引渡し：2025年度末頃予定）
2024年度	ホテル棟新築工事着工（予定）→（竣工引渡し：2026年度中頃予定）
2026年度	工事完了（予定）

～本リリースに関するお問い合わせ～

岡山市駅前町一丁目2番3番4番地区市街地再開発組合 事務局 桑名・渡邊・伊豆島
TEL086-230-4557 ・ FAX086-230-4558